

吉和地域の若者世代が集まり 地域が抱える課題や今後の可能性について語り合いました！



廿日市市では、現在、次期廿日市市総合計画※の策定を進めています。

吉和地域では、令和4年に作成した「吉和地域づくりプラン」に基づき、地域づくりの取組が進められています。今回は、プランで示された4つの方向性の取組を振り返り、良かったことや課題であったこと、これからチャレンジしていきたいことなどについて話し合いました。

吉和地域づくりプランとは

吉和地域では、平成30年から「小さな拠点づくり」の取組として持続可能な地域づくりを考える勉強会の開催や地域の現状や住民ニーズの把握に向けたアンケート調査などが行われてきました。令和2年からは、「吉和の未来を考える会」において、地域住民や関係団体・市が一体となって、地域課題解決に向けたプロジェクトを検討しています。「吉和地域づくりプラン」では、こうした検討結果をふまえて、取組のテーマを「空家・移住定住」「子育て・学び」「福祉・健康・防災」「物産販売・農林業・観光」に設定し、それぞれのテーマで「実践プラン」と「スケジュール」、「取組の主体」を設定し、地域課題の解決に取り組んでいます。



当日の様子

総合計画策定の背景や廿日市市を取り巻く社会潮流について情報提供を行った後、テーブルごとにワールドカフェ形式で4つのテーマについて対話を行いました。

最初に総合計画や
吉和の人口等について説明



地域の課題や可能性
について序盤から熱量の
高い議論が行われました

地域についてじっくり話し合う
貴重な機会
時には真剣なまなざしで



各テーブルのファシリテーター
の皆様の活躍も光りました

地域づくり会議終了後も吉和交流ふれあいセンターのロビーには
残って話し合いを続ける参加者のみなさんの姿がありました。
こうした姿からも吉和地域の皆様の地域への愛情と
熱い思いの一端を垣間見ることができました。

空き家・移住定住「ええいじゅう！・・・よい移住＆永住」

- ①住宅所有者の意識づくり、 空き家の掘り起こしやバンク登録
- ②住宅所有者と移住希望者をつなぐ仕組みづくり

Keep（良かったこと）	Problem（課題・改善すべきこと）	Try（今後取り組みたいこと・取り組むべきこと）
- 騒音が気にならない - 散歩が気持ちいい - 家が広い→子供にとってよかった - 干渉されない - くそ寒くて（涼しくて）よかった - 帰る家があってよかった - 食材の質はいい - 空き家の数はある - 適度な距離感でよかった - 季節を感じる - 雪が降る - 野菜が作れる	- 大家の連絡がわからない - 家の築年数が... - 食べるところがない - 急な外食ができない - 空き家を手放さない（大家） - 車の修理が高い - 吉川先生がいない未来 - ボロボロな空き家が放置されている - 家の修理代が高い - 移住した補助金がない（よその地域はある）	- 地元事業者のPR（リフォーム・修理など） - 大家の連絡先を見つける - 空き家バンク申請を促す - 電子決済を増やす（お店） - お試し住宅があったらいい - 移住後の移住者や大家さんの情報を出す - 地元業者への補助金支援（家・修理など） - 空き家バンク機能の一部を民間に！ - 移住者へのフォロー体制 - 山の中のネット環境を整える

福祉・健康・防災「よーし わろーて まめに やろうや」

- ①誰もが笑顔で過ごせるために交流と場所づくり
- ②吉和の困りごとに寄り添う取組が10年後も続くための担い手づくり
- ③吉和の防災・減災の体制づくり

Keep（良かったこと）	Problem（課題・改善すべきこと）	Try（今後取り組みたいこと・取り組むべきこと）
- バスがある - 長生きしている人（元気な人）が多い - 四季を楽しみながら散歩ができる（健康） - やることのある人が多い - 孤立した人がほとんどいない - 診療所の先生が素晴らしい - コミュニティ防災部会の立ち上げ - 消防団に若い子が増えた - 駐在さんが親身になってくれる（見守り） - 災害に強い - 高速がある（救急、災害など助かる）	- 保育園、小学校、中学校の子どもが減っていて未来が不安（行事予定も） - 吉川先生がいなくなったらという不安 - 若者の移住が少ない - 小児科がないのが不安 - 年寄りの声を集める - せせらぎ園のデイサービスが弱くなったらどうしよう - マルシェとかもお年寄りが出て来ることができるような手段を考える - ATMがなくなったらどうしよう - 危機感がない	- 老若男女関わらず一人の人を出さない - ふれ交にATMを - 災害時の連絡方法の計画案作成（公表） - DX化

子育て・学び「自然とともに色々な人が関わる吉和での子育て・学びづくり

- ①吉和のシゴトを学ぶ仕組みづくり
- ②吉和の子育てを支える環境づくり

Keep（良かったこと）	Problem（課題・改善すべきこと）	Try（今後取り組みたいこと・取り組むべきこと）
- 先輩、後輩とよく遊んだ - 子供が純粋 - 吉川先生がいてくれた - 先生との距離が近い - ふれあいがあってよかった（子供が漫画を読める） - スキー体験ができた - 親の仕事、地域で活動する姿を見る機会が多い - 大人子供の距離が近い - 地域の人々に見守られている - 装備が充実 - 生活コストが低い - 自然に夕 - 事故が少ない	- 情報が足りない - 選択肢が少ない（クラブ・高校） - 人数が少ない - コミュニケーション、集団行動が苦手になる - 吉和なら体験をさせてほしい（米作り・鮎釣り・神楽） - 友達同士の遊びがない（外で遊ぶところ） - 親が田舎子育てのデメリットを理解する - 教員の能力低下（コミュニケーション力がない） - 定期検診が他地域で行われる	- 米作り体験を授業で継続する - 一日体験留学 - サバイバル術を学ぶ - 自然を学べる学習（サバイバル学習） - 山村留学 - 海外に行く - 習い事のできる場を作る - 他地域の子供と関係を作る - 他地域の交流を増やす - なるべく都会に行かす - 田舎から出るべき - 街を挙げての婚活事業

物産販売・農林業・観光「あつまれ！宝（人・自然・食）の森へ」

- ①特産品の販売による吉和ファンの獲得
- ②賑わいの場づくりによる吉和ファンの獲得
- ③吉和の観光・体験・食の情報発信

Keep（良かったこと）	Problem（課題・改善すべきこと）	Try（今後取り組みたいこと・取り組むべきこと）
- 畑 - 苺 - 食 - なかざわ - 四季がある - 寒暖差・水（変わらず良いところ） - 耕作放棄地がない - トイレ - フォレストアドベンチャー - アクセス - 事業者が増えた - マスコミ - RCC - SNS	- 山 - 飲食店 - 農地の解放 - 若手の活躍 - 人手不足 - 観光コース - フォロー - 情報共有 - 情報不足 - ネット回線 - 客観的な意見	- 定期的な吉和会議 - 吉和全体のテーマパーク化 - 川急 - 周遊について - 明確な押し - 官民の連携 - 大資本の誘致 - 儲かる仕組み - ネット - SNS - 補足 - 冠牛